

※一学期終業式での作文発表

二年 高松 芽愛

一学期をふりかえって

四年 石川 佳

私は一学期をふりかえつてがんばったことが三つあります。まず一つ目は縄とびです。わたしは四年生になって二重とびが出来るようになりました。最初はぜんぜんできなかったけど、お父さんがコツを教えてくださいました。それは、高くとぶ事、手首を速く回すこと、この二つをいしきして練習したら出来るようになりました。

二つ目は、今までは人に言われて行動していたけれど、四年生になって自分から行動できるようになった事です。

三つ目は、低学年にやさしく出来た事です。私が六年生にやさしくしてもらった時とてもうれしかったので、その思いを、今度は低学年に伝えていきたいです。

さいごに、一学期心にのこった事があります。それは、国語の時間に「一つの花」という戦争の物語を勉強した事です。私はこの物語で日本が戦争をして、その中でたくさんの人が亡くなったことを初めて知りました。この物語を学習する中で私は戦争はしてはいけないと思いました。そのためには一人一人が思いやって、仲よくしたらいいと思います。八月十五日は、終戦の日です。この日は、日向市でもサイレンがなり

二学期も人を思いやって、元気に登校したいです。

二学期がんばりたいこと

五年 甲斐 未羽

二期は運動会など楽しい行事がたくさんあります。そんな二期をよ
りじゅう実した学期にするためにがんばりたいことが二つあります。
一つ目は授業中に発表することです。今までも発表をしてきましたが、
「まちがっていたらどうしよう」と答えて自信が持てないときに手を挙げ
られないことが何度もありました。そのことをふりかえり、発表につい
て考えました。発表はいいことだから持てます。例えば、答えたときに自
分が正解だと自分の考えでまちがえたのかに気がつくことがまちが
ちがえないようにしようと学習したことをはつきりと頭に残すことが
ます。まちがうことは、はずかしいけれど、それ以上に自分の力を伸
べることができると思うので、今まで以上に進んで発表できるようにし
たいです。

竹馬ができた
三年 栗山 りみ

竹馬ができた

三年 栗山 りみ

二つ目は、委員会活動です。私は放送委員会として語尾をあげないこと、ゆっくり話すことを心がけています。二期はそれらに加えて積極的に行動することをはかばかりたいと思います。その内容を新聞記事を選ぶことを自分で考え、進めていけるようにしたいです。委員会活動にこのことを意識して、委員

私はこの二つのことを意識しながら毎日を通して、よりじゅう実した二期にしていきたいと考えています。また、二期には私たち五年生が楽しみにしているおかわきではクラス習がありまして、おかわきではクラスを深めることと協力して活動し、きずなを深めることとさらに実ります。二期にしたいと思ひます。

竹馬ができた
一週間もかからずにできた
さいしよはむずかしくて
父に教えてもらったけど
おりだった
わたしは竹馬をがんばった
なんでもしてやっと
五歩すめた
わたしがこのようにしたら
十歩もできるかと思った
わたしは心の中で
十歩なんてできない
できるわけないと思った
だけどその気持ちを
ふきとばすと
「やったー」
わたしは
できないよりもやってみる
なんでもくりかえす
これがわたしの力になる